

ミズゴケ科

ホソベリミズゴケ

Sphagnum junghuhnianum Dozy & Molk. subsp. *pseudomolle*
(Warnst.) Suzuki

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

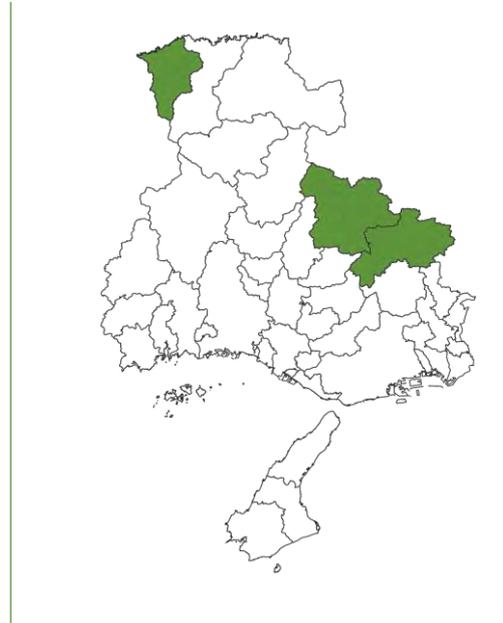
新温泉町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

湿地に生えるミズゴケ属とは異なり、近い将来の絶滅の可能性は低い。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

やや大型で淡緑色から黄褐色、ときに暗褐色となる。茎葉は二等辺三角形で長さ約1.3mm、先端は狭い切形で鋸歯がある。茎葉の舷は基部で3-5細胞列でほとんどひろがらない。枝葉はまばらにつき上部はやや反曲する。枝葉背面中央部に縁の厚く肥厚した数個の孔がある、腹面には孔がない。水のしみ出る岩壁面や岩棚に生育する。